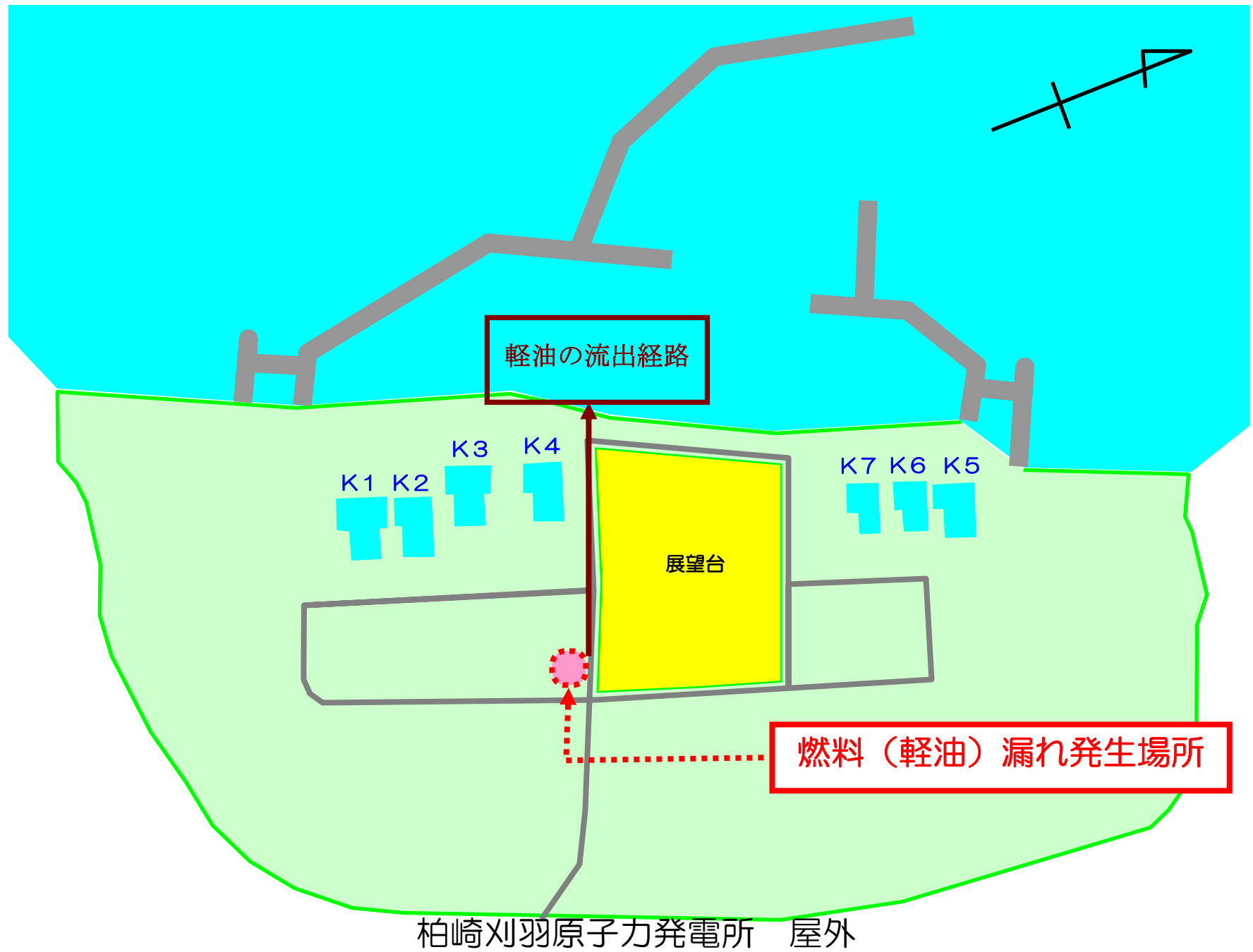


区分：Ⅲ

場所	発電所構内（屋外）	
件名	がれき撤去用重機からの燃料（軽油）漏れにともなう 軽油の海洋への流出について	
不適合の概要	<p>（事象の発生状況）</p> <p>平成 24 年 9 月 25 日午後 3 時 50 分頃、発電所敷地内（屋外）において、当社社員が、がれき撤去用重機（バックホウ*）の運転訓練中に、重機が転倒し燃料タンクから燃料の軽油が漏れたことから、消防署へ通報しました。</p> <p>漏れた軽油については、油吸収マットにて処理をしましたが、排水溝を通じて排水口付近の港湾内にごく少量の軽油が流出し海面に浮遊していたことから、排水口近傍に中和剤を散布するとともに、オイルフェンスの設置を進めております。</p> <p>なお、現在、重機の燃料タンクからの軽油の漏えいは油受けにより拡大防止措置を取っており、排水口において油吸収マットによる放出抑制処理を実施しております。</p> <p>また、バックホウを運転していた当社社員が、右手にかすり傷を負いましたが、軽傷であり病院への搬送はしていません。</p> <p>（安全性、外部への影響）</p> <p>本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* バックホウ</p> <p>油圧ショベルを積載した土木・建築用の重機。がれき撤去用として、発電所屋外に配備している。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u>	<損傷の程度> <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中
対応状況	今後、重機が転倒して軽油が流出した原因について調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。	

がれき撤去用重機からの燃料（軽油）漏れにともなう
軽油の海洋への流出について



がれき撤去用重機の横転状況